

熊本商工会議所
2006年経済予測アンケート
結果報告書

KEY WORD

景気の現状、回復予測...「やや好転」が過半数でトップ
次いで「足踏み状態」で明るい結果
「やや好転」51%、「足踏み」34%

・ 時期は、「06年内」回復が40%

産業別予測...「金融・保険業」「製造業」「サービス業」「運輸・通信業」
...「やや好転」
「卸売・小売・飲食業」...「変わらない」または「やや好転」
「建設業」...「変わらない」または「やや悪化」

円相場は予想が分散、株・金利相場は「やや高」を予測

経営上の問題点は「受注、販売競争の激化」が63%でトップ

「営業利益」重視

「新規設備投資」に慎重ななかにも一部に意欲の高まり

緊急アンケート

「原油価格高騰」コストが上昇しつつも転嫁難

熊本商工会議所

2005年12月

< 本調査のお問い合わせ >
熊本商工会議所 商工振興部 情報調査課
TEL354-6688 FAX326-8343

熊本商工会議所
2006年経済予測アンケート

INDEX

| | |
|---------------|----|
| 1.調査概要 | 1 |
| 2.景気 | 2 |
| 3.産業別予測 | 3 |
| 4.円市場 | 6 |
| 5.株式市場 | 7 |
| 6.金利 | 8 |
| 7.経営の問題点 | 9 |
| 8.経営の重視点 | 10 |
| 9.原油価格高騰による影響 | 14 |

巻末...「2006年経済予測アンケート」調査用紙

はじめに

本アンケートは、2006年の様々な経済要素を予測し、事業を営む皆様の経営指針における一助となることを目的として平成9年度より実施しており、今回で第9回となります。

回答結果は、「景気」において、わずかに回復傾向がみられ、その時期については「06年以内」との回答が多いなど、明るい兆しが見えるものとなりました。

加速度的に進む業界再編や中心市街地の空洞化など、地域経済は変革期を迎えています。そのような中、本報告書が皆様への情報提供として、微力でもお役に立てれば幸いです。

なお、最後になりましたが、年末期のご多忙の中にもかかわらず、本アンケートにご協力を賜りました当熊本商工会議所役員並びに議員の皆様にご心より感謝申し上げます。

平成17年12月
熊本商工会議所

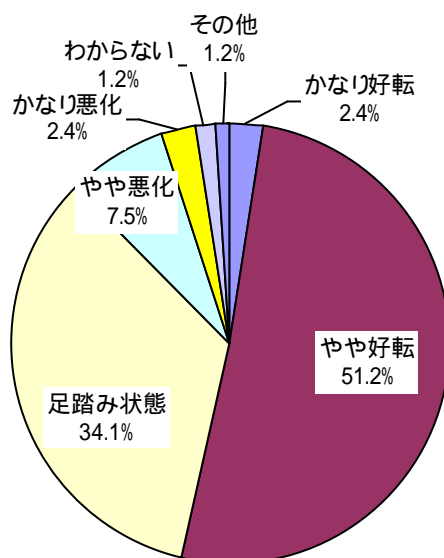
調査概要

- 1.調査期間 2005年12月5日(月)~12月9日(金)
- 2.対象者 熊本商工会議所 役員並びに議員
- 3.配布数 101名(101企業)
- 4.調査方法 調査用紙配布:郵送 調査票回収:郵送またはFAX
- 5.回答者数 82名(有効回答率81.2%)
- 6.調査機関 熊本商工会議所

2006年 景 気

【景気の現状】

「やや好転」51.2%、「足踏み状態」34.1%

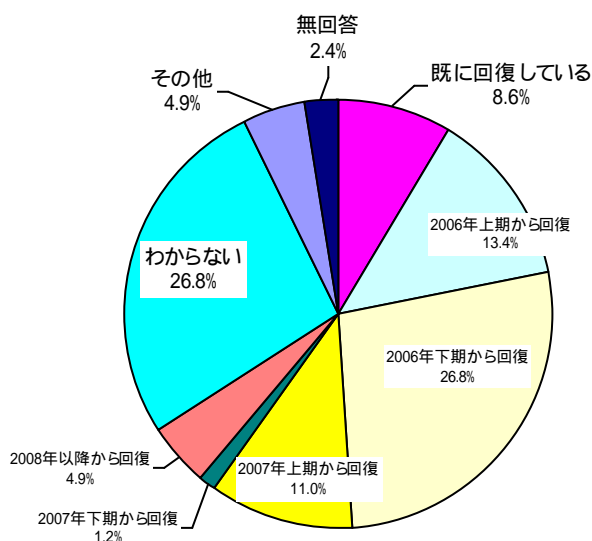


景気の現状(2005年11月下旬)について、「やや好転」が51.2%でトップ、次いで「足踏み状態」が34.1%、そして「やや悪化」7.5%となった。

「やや好転」が過半数を占めて、「足踏み状態」を上回り、わずかに明るい結果となった。

【景気の回復時期】

「2006年内」が40.2%、「既に回復」は、8.6%



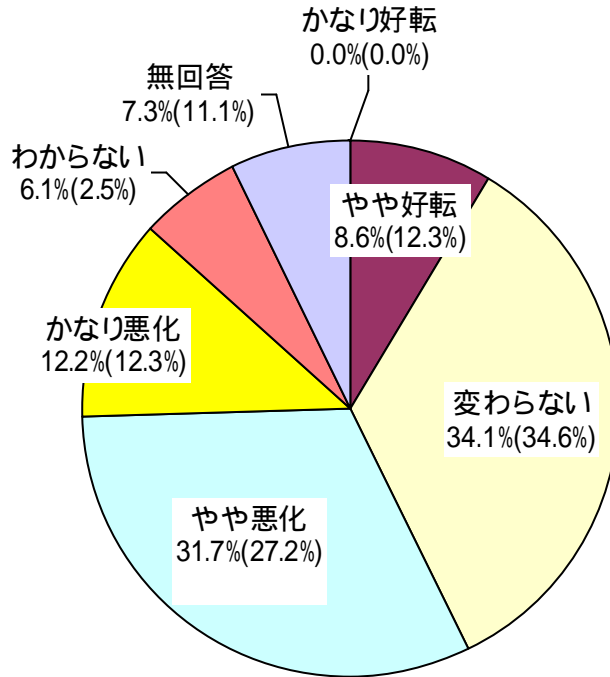
景気の回復時期については、「既に回復」が8.6%であったが、「2006年内」が上期13.4%と下期26.8%を合わせて40.2%となった。

「既に回復」もしくは「2006年内」を合わせると、約半数となり、2006年までに回復する見方が多い結果であった。

2006年 産業別動向

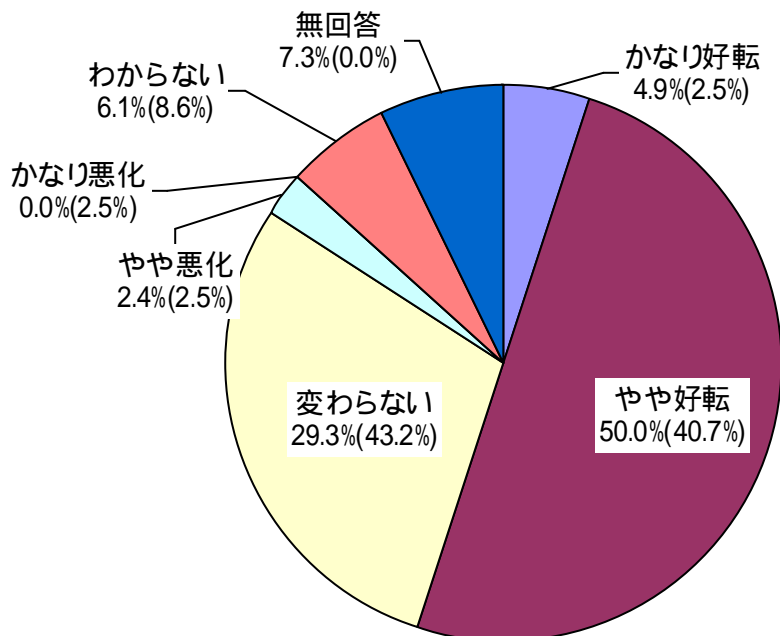
産 業 別

建 設 業



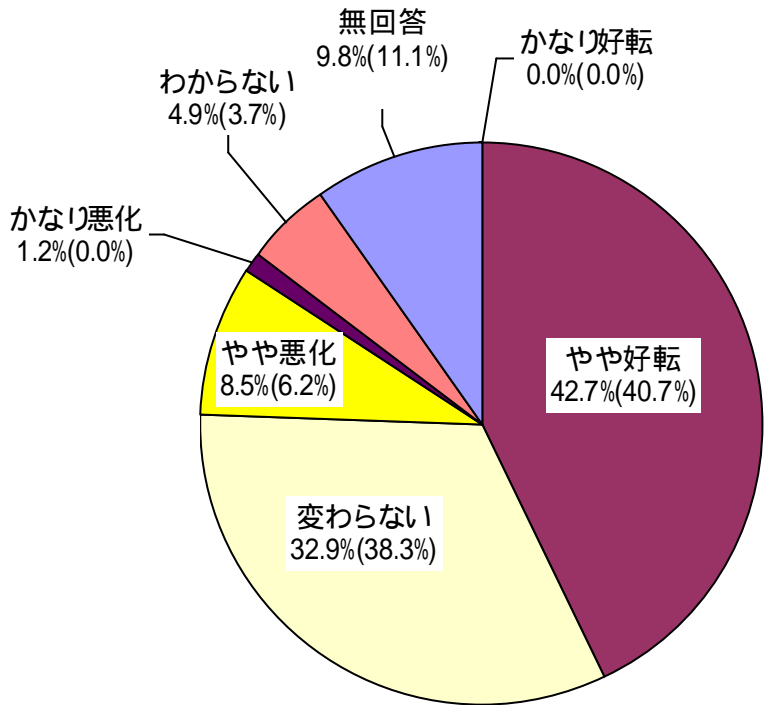
グラフ内の（ ）については、前年数値（以下同じ）

製 造 業

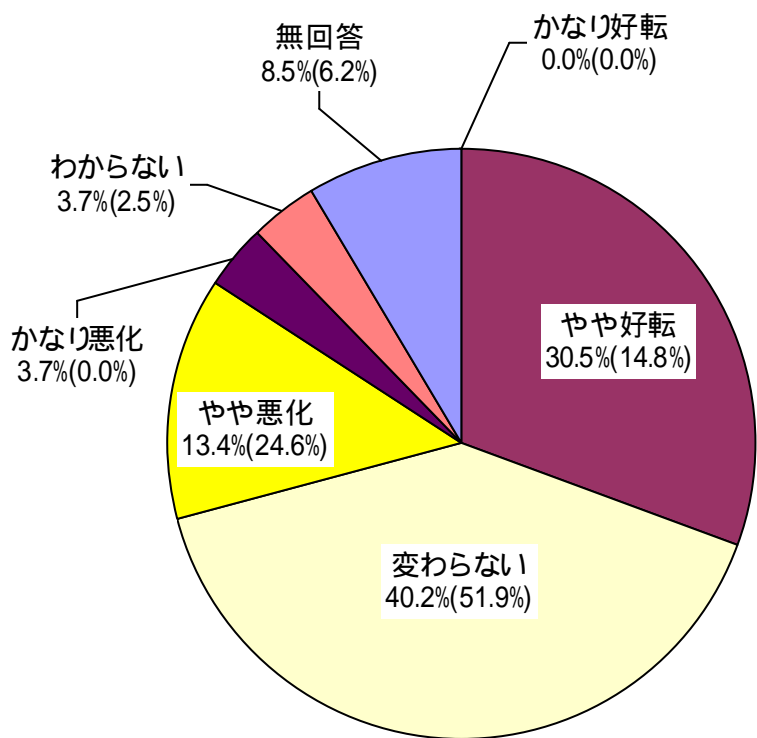


2006年 産業別動向

運輸 通信業

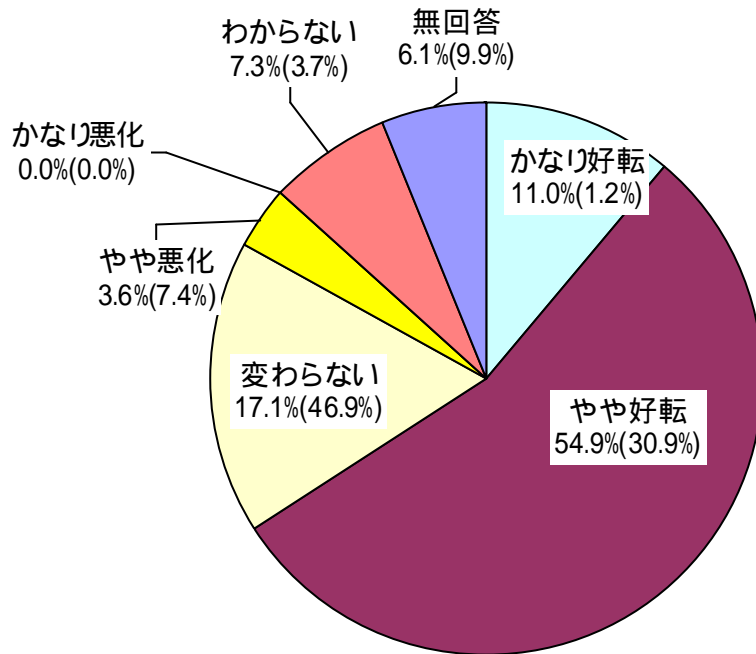


卸売 小売 飲食業

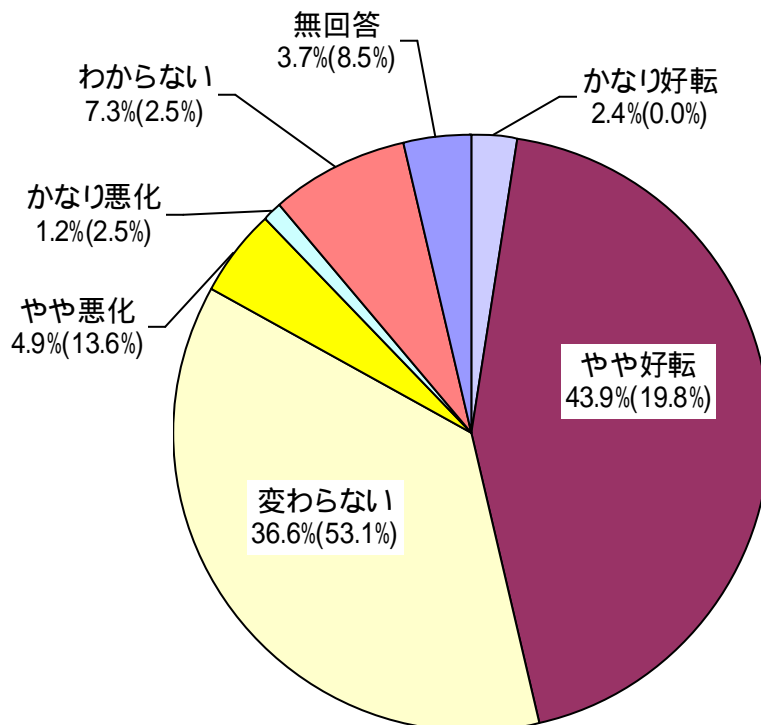


2006年 産業別動向

金融 保険業

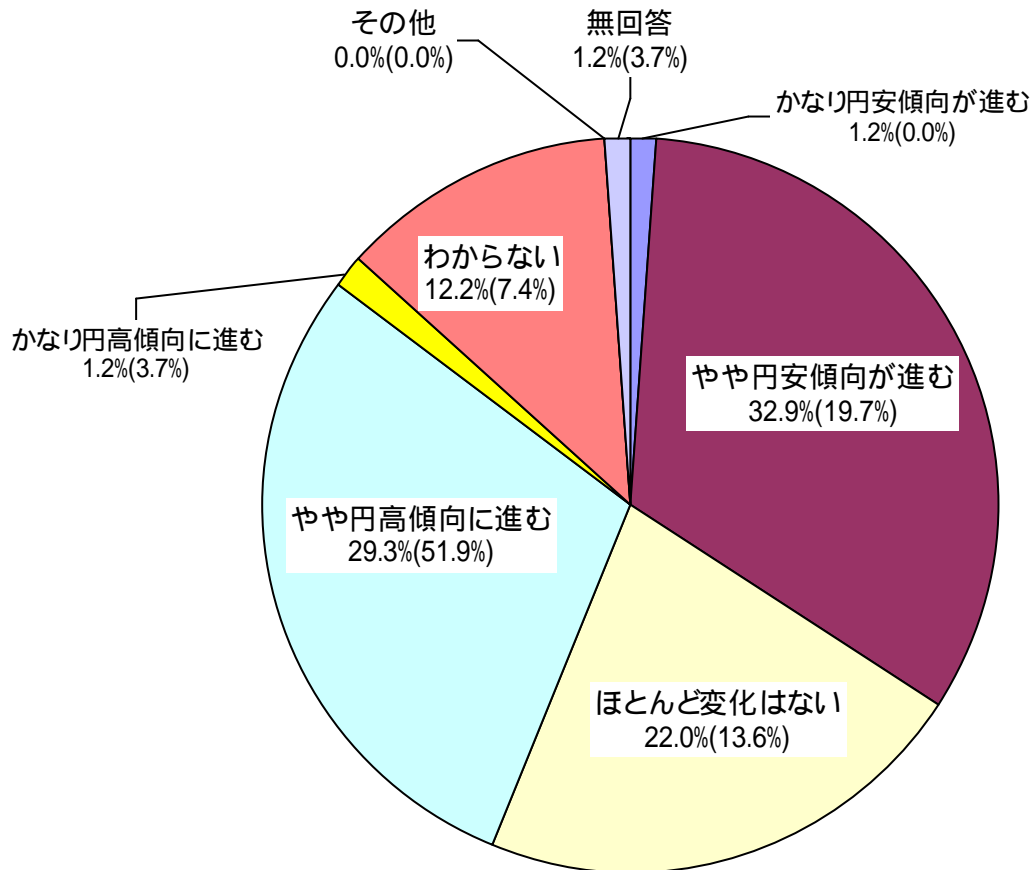


サービス業



2006年 円 市 場

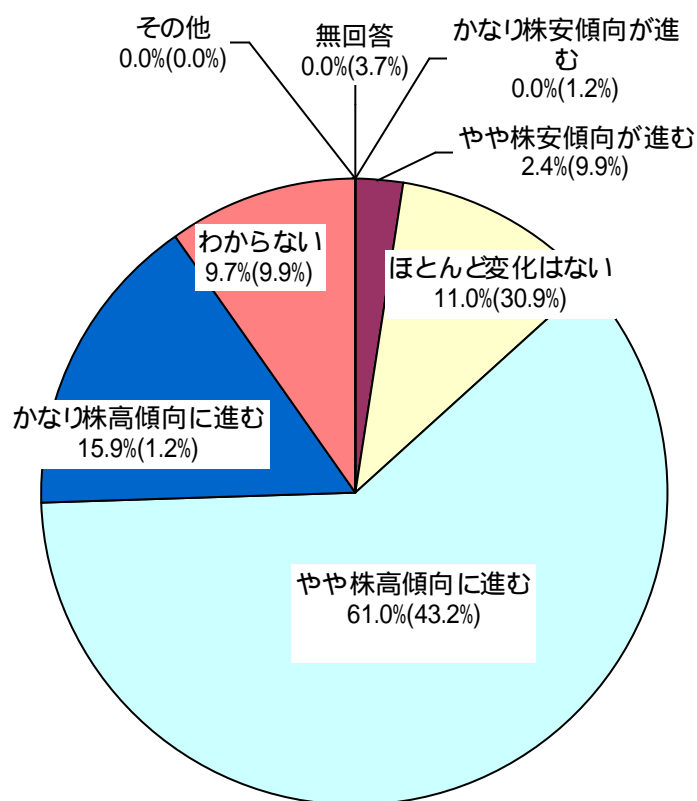
やや円安」「やや円高」そして「変化なし」と予測が分散



2006年の円市場の推移予測は、「やや円安」が32.9% (対前年比13.2ポイント増)、「やや円高」29.3% (対前年比22.6ポイント減)、「変化なし」(対前年比8.4ポイント増)となり、それぞれに見方が分かれる結果となった。

2006年 株式市場

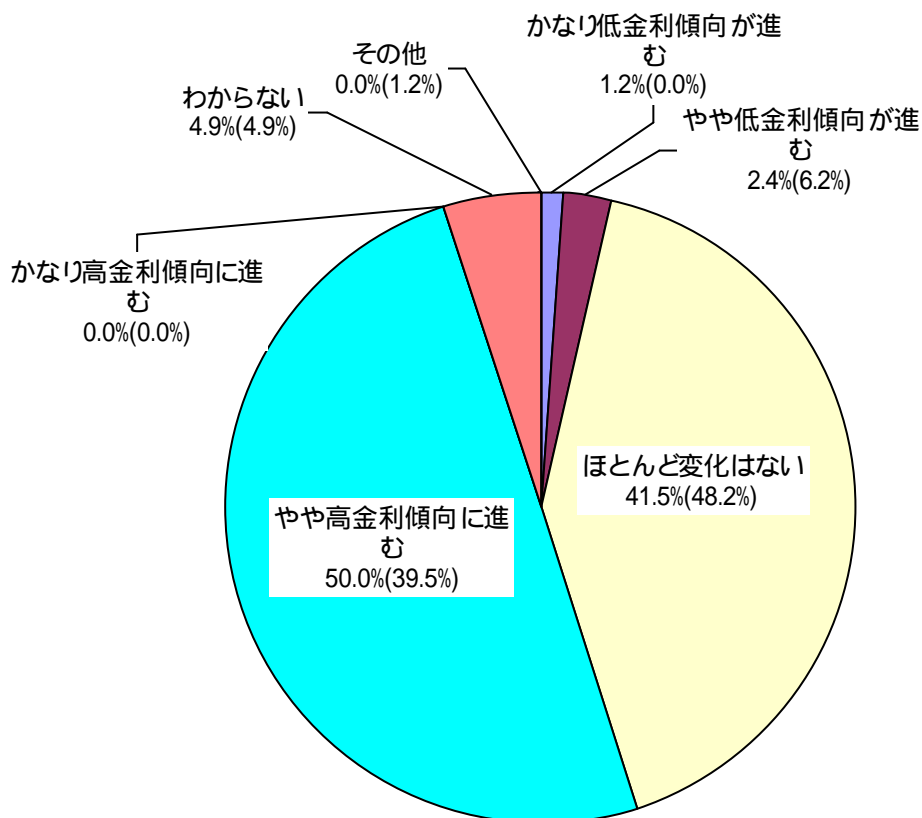
やや株高」が61.0%、次いで「かなり株高」15.9%



2006年の株式市場の推移予測は、「やや株高」が61.0% (対前年比17.8%増)、次いで「かなり株高」は、15.9% (対前年比14.7%増)となり、大方の見方として株高の傾向を予想する結果であった。

2006年 金利

「やや高金利」50.0%



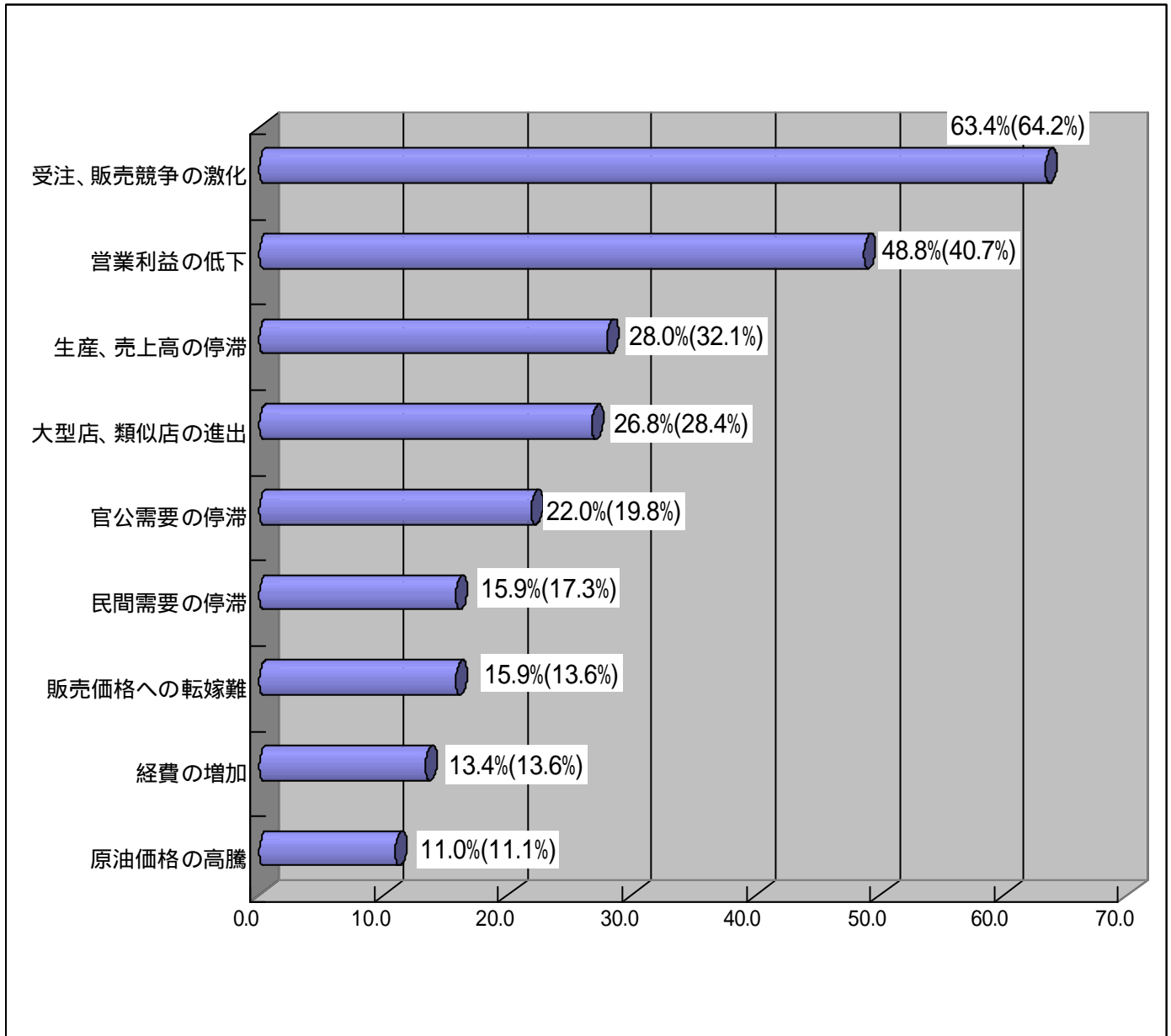
2006年の金利状況予測では、「やや高金利」が、ちょうど50.0% (対前年比10.5ポイント増) 次いで「変化なし」41.5% (対前年比6.7ポイント減)の結果となり、金利上昇を予測する結果であった。

2006年 経営上の問題点

販売競争激化」63.4%、利益低下」48.8%、売上停滞」28.0%

< 主な経営上の問題点 >

(複数回答)

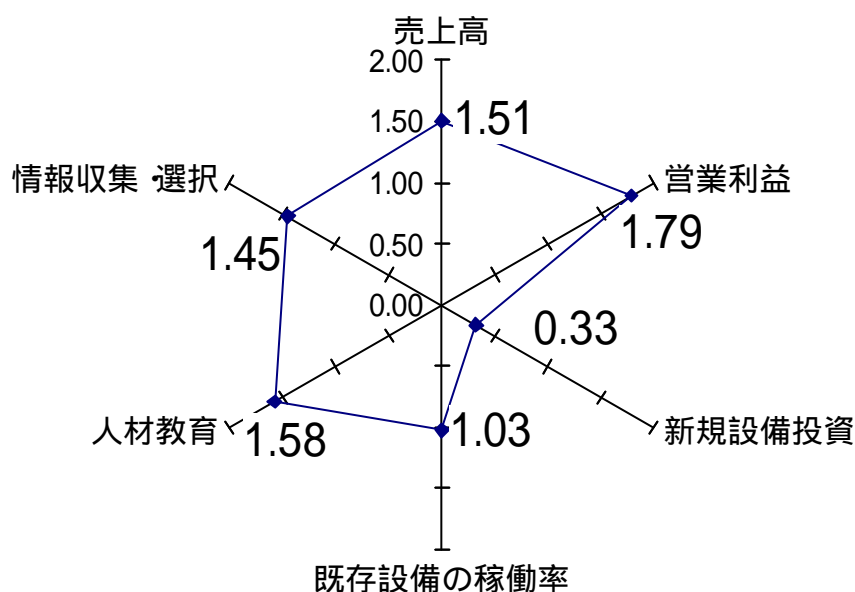


2006年における経営上の問題点としては、「受注・販売競争の激化」が63.4% (対前年比0.8ポイント減)、営業利益の低下」48.8% (対前年比8.1ポイント増)であった。全体的傾向は前年と変化が見られないものの、特に「営業利益の低下」が強まる結果となった。

2006年 経営の重視度

営業利益 重視の傾向が続く

< Radar Chart >



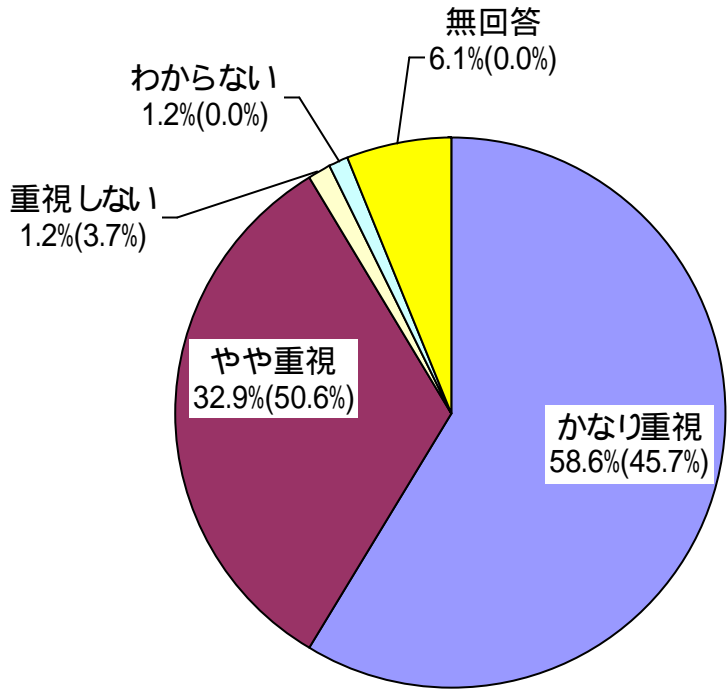
上のレーダーチャートは、「重視度」をポイント換算し作成したもの。
 ()それによると、2006年における経営上の重視度は、「営業利益」「人材教育」「情報」の3つの面で重視ポイントが高く、9年連続して前述3項目が重視上位を占める結果となった。また、「新規設備投資」については、ポイントは低く、依然として慎重な姿勢が窺える。

収益面では、売上高を「(かなり+ やや)重視する」が91.5%、営業利益を「(かなり+ やや)重視する」が97.6%となったが、「かなり重視する」の比較では、売上高の5.6%に比して、営業利益は79.3%と依然として「利益効率」を重要視する傾向が窺えた。生産面では、新規設備投資を「重視しない」が39.0% (対前年比3.0ポイント減)と依然として慎重さが続いている一方、「かなり重視」17.1% (対前年比8.5ポイント増)となり、わずかながらも設備投資意欲の高まりが見られた。既存設備の稼働率については、「(かなり+ やや)重視」が81.7%という結果であった。

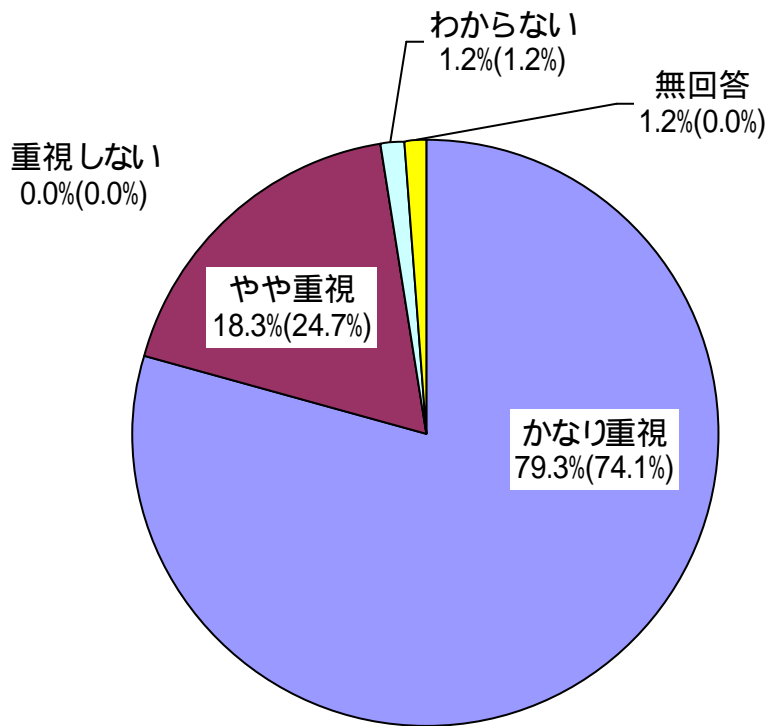
「かなり重視」をプラス2、「やや重視」をプラス1、「重視しない」をマイナス1としてトータルポイントを算出し、総回答から「わからない」と回答した人数を引いた数で割ったもの

収 益

< 売上高 > 「かなり重視」58.6%

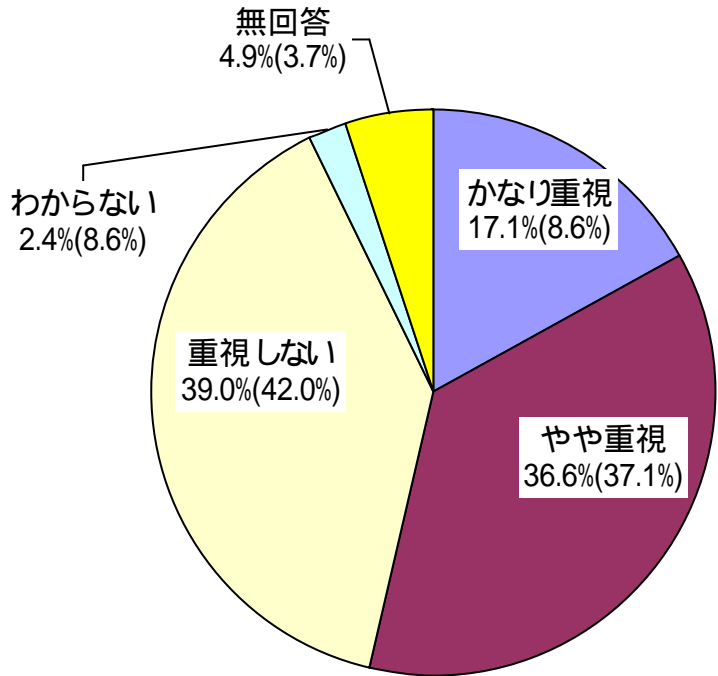


< 営業利益 > 「かなり重視」79.3%

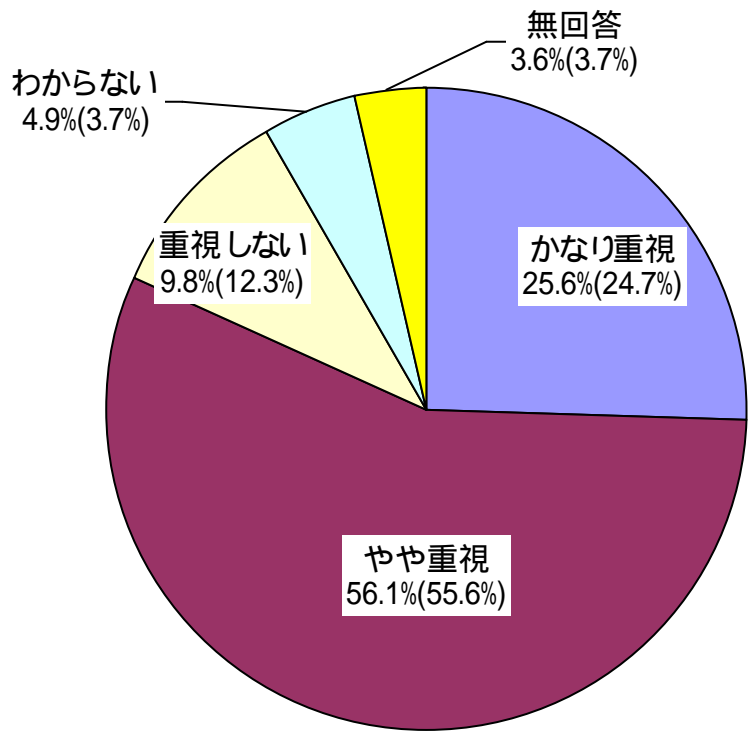


生産

<新規設備投資> 重視しない」39.0%

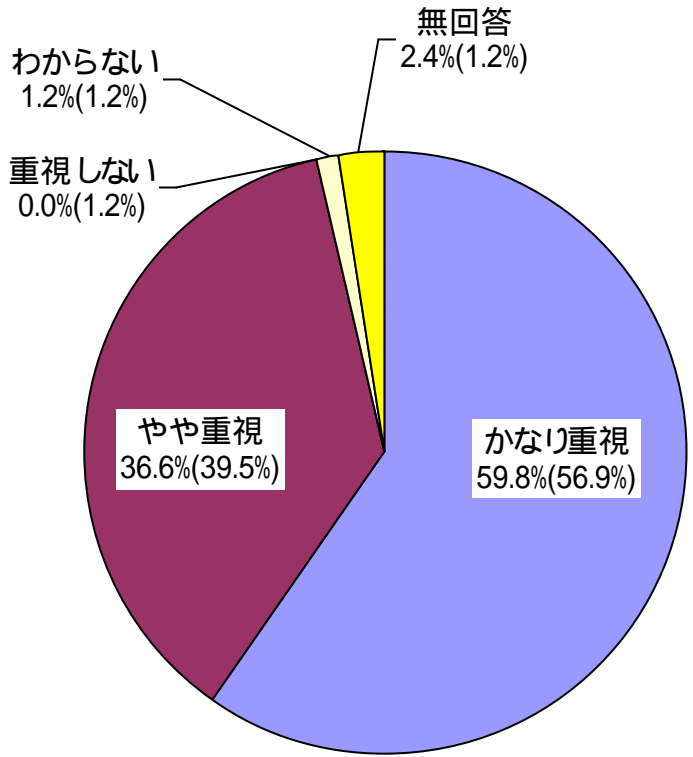


<既存設備の稼働率> やや重視」56.1%

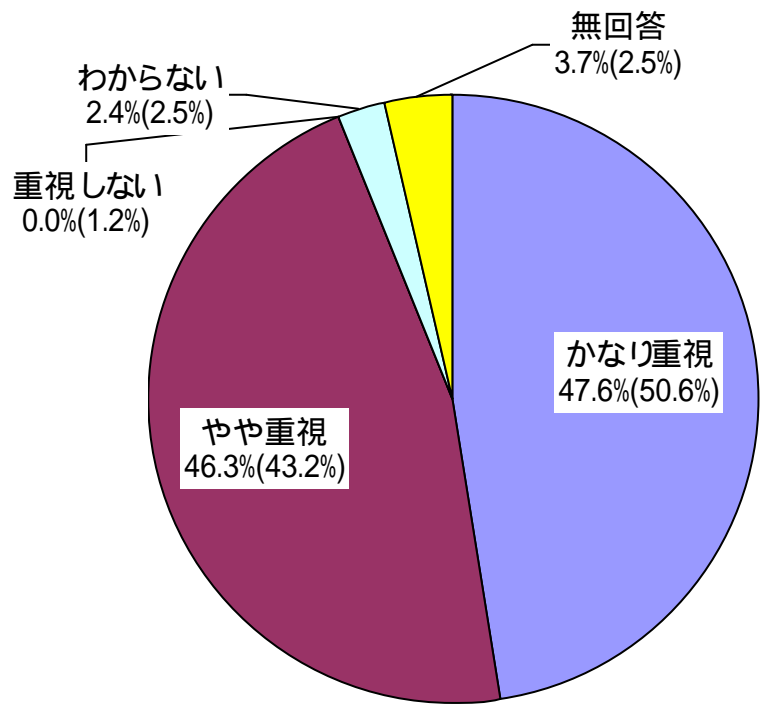


人 情報

<人材教育> 「かなり重視」59.8%



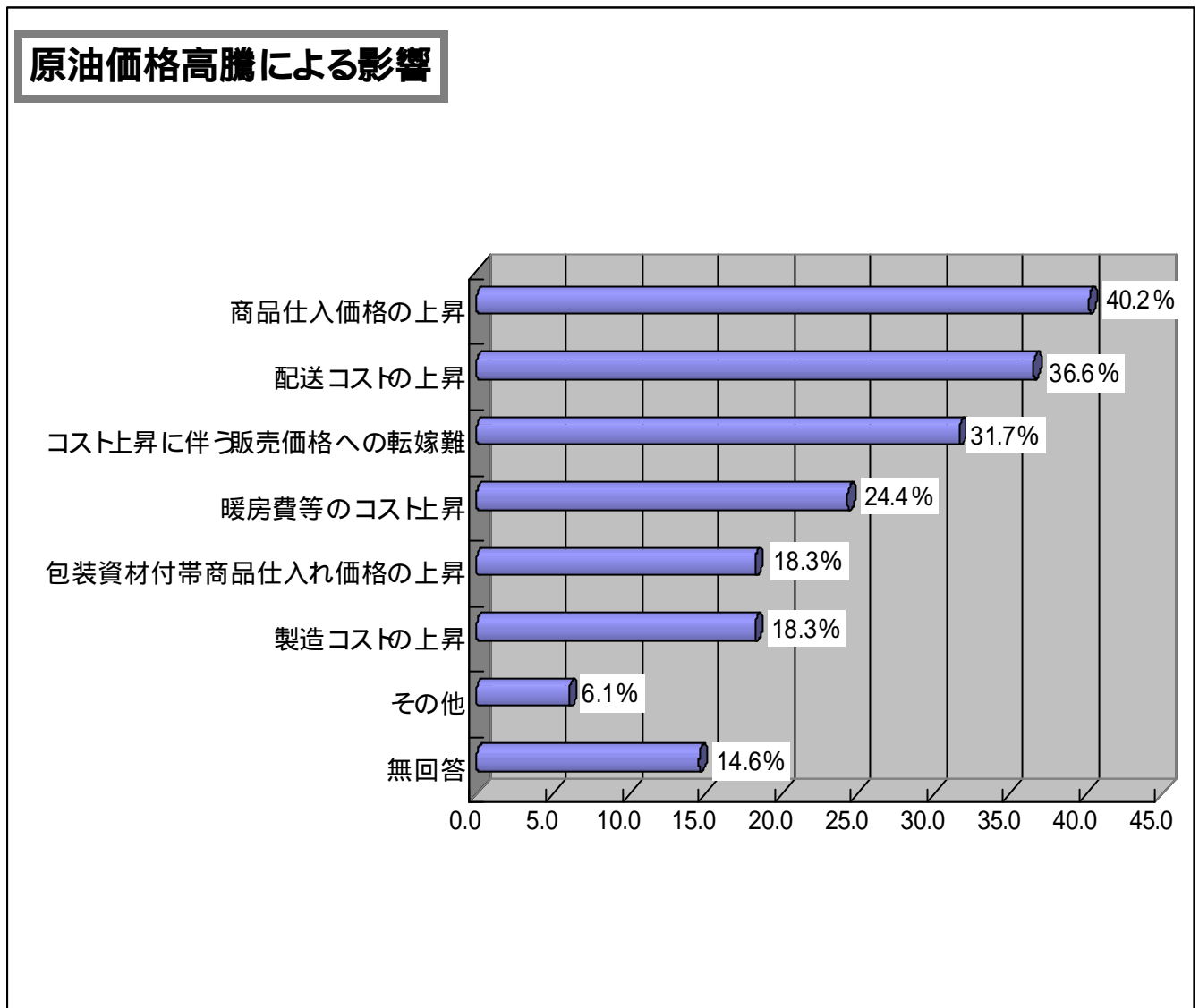
<情報の収集 選択> 「かなり重視」47.6%



原油価格高騰による影響

(緊急アンケート)

(複数回答)



原油価格高騰による影響としてトップは、「商品仕入価格の上昇」40.2%、次いで「配送コストの上昇」36.6%、「販売価格への転嫁難」31.7%となった。同業他社との競争激化の中、コスト上昇にともなう販売価格への転嫁難が見受けられる厳しい結果であった。

円市場

Q 4 今年（2005年11月下旬）の為替水準を基準に、2006年の円市場の見通しについて、どのように予測されますか。
該当する番号を1つだけでお囲み下さい。

| 参考(終値へ入、11月21日 - 25日) | 始値 | 高値 | 安値 | 終値 |
|-----------------------|--------|--------|--------|--------|
| 東京外国為替 円(1ドル=円) | 118.91 | 119.32 | 118.57 | 118.98 |

- (1) かなり円安傾向が進む (2) やや円安傾向が進む
(3) ほとんど変化はない (4) やや円高傾向に進む
(5) かなり円高傾向に進む (6) わからない
(7) その他 ()

株式市場

Q 5 2006年の株式市場の見通しについて、今年（2005年11月下旬）の株式市場の水準を基準に、どのように予測されますか。
該当する番号を1つだけでお囲み下さい。

| 参考(終値へ入、11月21日 - 25日) | 始値 | 高値 | 安値 | 終値 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 国内株式 日経平均(円) | 14,738.98 | 14,805.69 | 14,643.85 | 14,728.91 |

- (1) かなり株安傾向が進む (2) やや株安傾向が進む
(3) ほとんど変化はない (4) やや株高傾向に進む
(5) かなり株高傾向に進む (6) わからない
(7) その他 ()

金利

Q 6 2006年における貴社の金利の見通しについて、今年（2005年11月下旬）の金利水準を基準に、どのように予測されますか。
該当する番号を1つだけでお囲み下さい。

- (1) かなり低金利傾向が進む (2) やや低金利傾向が進む
(3) ほとんど変化はない (4) やや高金利傾向に進む
(5) かなり高金利傾向に進む (6) わからない
(7) その他 ()

経営の問題点

Q 7 2006年における貴社の経営上の問題点を、どのように予測されますか。
該当する番号を お囲み下さい。(3項目以内)

- (1) 受注、販売競争の激化 (2) 生産、売上高の停滞
(3) 営業利益の低下 (4) 民間需要の停滞
(5) 経費の増加 (6) 販売価格への転嫁難
(7) 官公需要の停滞 (8) 大型店、類似店の進出
(9) ニーズ変化への対応難 (10) 原油価格の高騰
(11) 出荷価格の値下げ (12) 資金借入難
(13) 取引条件の悪化 (14) 情報化への対応難
(15) その他 ()

経営の重視点

Q 8 2006年における貴社の経営上、重視される点についてどのように予測されますか。なお、本問では回答集約の都合上、選択肢を下記の6項目に限定させて頂いております。該当の欄にレ印をお付け下さい。

| | かなり重視する | やや重視する | 重視しない | わからない |
|---------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 売上高 (完工高、取扱高) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 営業利益 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 新規設備投資 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 既存設備の稼働率 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 人材教育 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 情報の収集・選択 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

緊急アンケート

原油価格高騰による影響

Q 9 最近の原油価格の高騰から、石油製品価格が上昇傾向にあります。貴社において何らかの影響がありましたか。今後に懸念されることも含めて該当する番号を でお囲み下さい。(3項目以内)

参考(石油製品市況動向調査 都道府県別小売価格)

| 店頭価格(¥/㍗) | 揮発油(レギュラー) | 軽油 | 灯油 |
|-----------|------------|-------|-------|
| H17年11月 | 133.0 | 108.2 | 1,317 |
| H16年11月 | 119.0 | 94.0 | 1,050 |

- | | |
|--|--|
| (1) 商品仕入価格の上昇 (3) 配送コストの上昇 (5) 暖房費等のコスト上昇 (7) その他(<input type="checkbox"/>) | (2) 包装資材等付帯商品仕入価格の上昇 (4) 製造コストの上昇 (6) コスト上昇に伴う販売価格への転嫁難 (8) 影響はない |
|--|--|

コ メ ン ト

熊本経済の発展に向けて、必要なこと、期待すること、また望まれる経済対策などについて、ご意見、ご提言等ございましたら、ご自由にご記入願います。
なお、本欄へのご意見、ご提言は匿名にて公表させていただく場合がありますことをご了承願います。

ご協力ありがとうございました。